

「いやしの空間プロジェクト」活動の記録

○「富士宮市いやしの空間プロジェクト」とは？

「いやしの空間プロジェクト」は、平成22年6月に設置された民間の任意団体です。プロの設計デザイナーや造園業を職業にする人、ガーデニングに長けた人、緑とのかかわりをライフワークにする人、IT に強い人、子育て真最中の主婦など、約10人の会員からなり、富士宮市の公共施設に（今回は市立病院の中庭ですが）、バリアフリーを取り入れ、緑豊かな空間をつくり、市民の皆さんに「いやし」を与えたい、いやしの空間を作ろうという目的で集まった集団です。

参考資料 ⇒ 会員名簿

○活動の記録

平成22年6月に市立病院中庭整備の検討を始め、3つのテーマを設定しました。

- イングリッシュガーデン
- 和のテイストを取り入れた庭園
- 児童の意見を取り入れた庭園

の3つです。

まずは1年をかけて、平成23年4月までに、イングリッシュガーデンと富丘小学校の児童の絵画を掲示したりハビリ庭園を完成させ、病院利用者に開放いたしました。

そして平成24年3月に、和の庭園が開園しました。